

審査基準

審査の項目	番号	審査の視点	配点
業務遂行能力	1	ネットパトロール業務実績年数や自治体との契約実績状況	5
業務実施方法	2	PC用、携帯電話用のサイトに対しての検索方法が「検索システム」と「目視」により検索の精度が高いものであるか	10
	3	検出が難しい最新の隠語や人権問題にも対応できるか	5
	4	検索可能なサイトの範囲(YouTube、X(エックス)、Instagram等のSNSやブログ、プロフ、各種掲示板等(BBS)も検索対象となるか)	5
	5	緊急の対応が必要な事案や問題のあるサイト等が発見された際、その後の継続した効果的な監視等の緊急対応への支援が可能であるか	10
	6	削除依頼について、代行や協力の体制が整っているか(資料提供や削除方法に関する情報)	5
	7	学校(教委)等から個別調査、相談に応じることができ、適切な対応方法についてアドバイスすることができるか	5
	8	定期的に提供される児童生徒向けの資料が、最新のインターネットに関する情報や利用に対する注意点などが記載された、学校等で活用しやすいものとなっているか	5
	9	業務の実施場所が確保され、セキュリティ管理体制が整っているか	5
いじめ事案等の分析	10	検索結果のうち、いじめ事案等に関連する投稿内容についての資料がわかりやすくまとめられ、生徒指導にフィードバックできる内容のものとなっているか	5